

NEWS RELEASE

2026 年 1 月 27 日

ARアドバンステクノロジー株式会社

代表取締役社長 武内 寿憲

ARI 導入事例：JAL デジタル、100TB のデータを ZiDOMA data で可視化し 40%削減 大規模 Google Drive 移行をダウンタイム最小で実現

ARアドバンステクノロジー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：武内 寿憲、以下 ARI）は、JAL グループのデジタル中核企業である JAL デジタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木 啓介、以下 JAL デジタル）が、ARI が提供するファイルサーバ容量可視化、分析システム「ZiDOMA data（ジドーマデータ）」、およびファイルサーバデータ移行サービスを活用し、Google Drive への大規模移行を実現した事例インタビューを公開したことをお知らせいたします。約 100TB のデータを整理・選定し、移行対象を約 60TB に削減することで、効率的かつ安全に移行しました。



■容量逼迫のサーバから Google Drive へ具体的な提案で移行のイメージがクリアに

JAL デジタルでは、長年利用してきたファイルサーバに約 100TB のデータが蓄積し、容量逼迫や保守期限切れが迫っていました。社内ではすでに Gmail をはじめとした Google サービスの利用が進んでいたことから社内環境統一や効率的なデータ共有を目的に Google Drive への移行を決定しました。

しかし、膨大なデータをどのように整理し、必要なものだけを効率的に移行するかが大きな課題となっていました。JAL デジタルは、ARI が「ZiDOMA data」を用いて行った分析例や移行計画の説明を受け、移行プロジェクトの全体像を明確に把握できました。適正なコスト感に加え、伴走型の取り組みにより社内にナレッジが残る点も評価され、最終的に ZiDOMA のファイルサーバデータ移行サービスの導入を決定しました。

■ZiDOMA data でファイルサーバを可視化 柔軟な提案によりスムーズな移行を実現

「ZiDOMA data」でフォルダ構成や利用状況を可視化したことで、各部署が自分たちのデータ

を正しく把握できるようになりました。見えていなかったファイルの内容や量が明確になり、信頼感を持って協力してもらえました。不要なファイルの整理を進め、2020 年 4 月以前の古いデータやログ（.log）、動画（.mp4）、ISO ファイル（.iso）などを除外することで、最終的に移行対象は約 100TB から約 60TB にまで削減されました。

移行作業は 2025 年 1 月下旬から開始し、事前準備の整ったフォルダから順次実施しました。当初は 1 週間の停止も想定していましたが、事前準備がうまくいったことで、ユーザには作業実施日の夕方以降の利用制限のみで対応できました。その結果、業務への影響は最小限に抑えながら、非常にスムーズに移行を完了できました。



※移行作業のイメージ

■運営企画本部 ビジネスプロセス変革部 社内 IT 統括グループ シニアスペシャリスト 山本 雅哉様のコメント

「ARI はプロジェクトを円滑に進めるために、私たちに『これはどうなっていますか』とリマインドやアドバイスをくれるなど、常に寄り添ってくれました。ZiDOMA data というバックボーンがあったのはもちろん、ミーティングも密に実施してもらうなど、電算システムとのチームビルディングも優れていました。やはり、楽しく、かつ緊張感を持って一緒に仕事をできるメンバーだったからこそプロジェクトを完遂できましたし、精度の高い成果が得られたと思います」

■関連 URL

JAL デジタル様導入事例：https://zidoma.com/case-11_jalidx.php

ZiDOMA 公式サイト：<https://zidoma.com>

※文中に記載されている会社名、商品名、サービス名等は各社の商標または、商標登録です。

■JAL デジタルについて

1978 年に設立された、JAL グループのデジタル中核企業。航空券の予約・チェックイン、運行システムなど、グループの事業基盤を支えるシステムの開発・運用を担う。航空業界で長年培った知識やノウハウ、そして高い技術力を生かし、IT コンサルや多彩な DX 支援を行っている。

社 名： JAL デジタル株式会社
設 立： 昭和 53 年 8 月
代 表 者： 代表取締役社長 鈴木 啓介
資 本 金： 7 億 245 万 2500 円
U R L： <https://www.jaldx.co.jp/>

■ARI について

ARI は、クラウド技術とデータ・AI 活用によるビジネストラנסフォーメーションデザイナーとして社会変革をリードする DX 企業です。「BX designer（ビジネストラנסフォーメーションデザイナー）」として、お客様の創造的なビジネスゴールの実現に向け、DX 化のためのデジタルシフト、クラウドシフト、データ・AI 活用支援等、顧客の課題解決に向けたサービスを提供しております。

BX を実現するサービスブランドとして、クラウド技術の導入および最適化の支援から構築・運用まで提供する「クラウド総合活用支援サービス cnaris（クナリス）」と、データドリブンによるテーマ策定からデータ収集、可視化、分析、AI 導入を提供する「データ・AI 活用支援サービス dataris（デタリス）」を展開しています。

社 名： ARアドバンステクノロジー株式会社（略称：ARI）
設 立： 2010 年 1 月
代 表 者： 代表取締役社長 武内 寿憲
上場市場： 東京証券取引所 グロース市場（証券コード：5578）
資 本 金： 1 億 4,215 万円（2025 年 11 月末現在）
従業員数： 社員数 586 名 グループ社員計 782 名（2025 年 11 月末現在）
事業内容： クラウド技術とデータ・AI 活用による DX ソリューション事業
U R L： <https://ari-jp.com>

本件に関するお問い合わせ先

ARアドバンステクノロジー株式会社（略称：ARI）

マーケティング担当

電話：03-6450-6080

Mail：ari-marketing@ari-jp.com